

別紙 3 (第 9 条関係)

同額抽選の方法

郵便入札の開札の結果、落札となるべき同額の者が 2 者以上の場合は、次のくじ抽選方法により、落札者又は落札候補者及び次の順位以降の者を決定します。

①入札書の「くじの数」欄の任意の値を記入

入札参加者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの数」欄にあらかじめ任意の値 (000～999) を記入する。なお、記入がない場合などは、書留番号 (11 桁) の下 3 桁の数値を記載したものとみなします。

書留番号は、郵便追跡用に使用する番号で、*** (3 桁) - ** (2 桁) - *** (5 桁) = * (1 桁) 合計 11 桁で表示された番号です。

②くじの手順

- (1) 書留番号 (11 桁) の下 4 桁の小さいものから順にくじ番号 (0、1、2、・・・) を付与します。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじの数」を合計し、その合計を同額入札者の数で除算し、余りを算出します。
- (3) 上記 (2) の計算結果による余りと一致した上記 (1) のくじ番号の入札参加者を最上位とします。
- (4) 最上位のくじ番号に 1 を足したくじ番号の入札参加者を 2 順位とします。この場合において、最上位のくじ番号に 1 を足したくじ番号が存在しない場合には、「0」くじ番号の入札参加者を 2 順位とします。
- (5) 3 順位以下は (4) の規定に準じて順位を決定します。

(例) 入札参加者 3 者が同額入札の場合

ア 書留番号 (11 桁) の下 4 桁の小さいものから順にくじ番号を付与する。
(※下 4 桁が同一の数字になった場合は、任意のくじの数の小さいものを優先順位とする。)

業者名	任意のくじの数	書留番号	書留番号 (下 4 桁)	くじ番号
A 社	072	5**-**-01234-1	2341	0
B 社	123	3**-**-02468-6	4686	1
C 社	記入がない→686	1**-**-07468-6	4686	2

イ くじの数の和を求め、同額入札者の数で除算し、余りを算出する。

A 社 (任意のくじ数 072)
 B 社 (任意のくじ数 123) 合計 072 + 123 + 686 = 881
 C 社 (任意のくじ数 686) 余り 881 ÷ 3 = 293・・・余り 2

ウ 順位の決定

順位	業者名		備考
1 位	C 社	2	余りの「2」と一致するくじ番号である『C社』が最上位
2 位	A 社	0	2 + 1 = 「3」のくじ番号が存在しないので、くじ番号が「0」の『A社』
3 位	B 社	1	0 + 1 = 「1」と一致するくじ番号である『B社』